

科学者委員会広報分科会（第22期第9回）議事要旨

1. 日 時 平成24年10月9日（火）12:15～12:55
2. 場 所 日本学術会議 2階特別室
3. 出席者 辻村みよ子委員長、北里洋副委員長、小森田秋夫幹事、那須民江幹事、山川充夫委員、吉川泰弘委員、萩原一郎委員、渡辺美代子委員
日本学術会議事務局企画課：渡邊、高橋、石黒、西田
日本学術協力財団：南、末次

【配布資料】

- 資料1 第9回科学者委員会広報分科会出席者一覧
- 資料2 第5回～第8回科学者委員会広報分科会議事要旨
- 資料3 「学術の動向」平成24年10月号以降の掲載予定記事一覧
- 資料4-1 現在寄せられている「学術の動向」特集記事等の企画案等
- 資料4-2 「学術の動向」特集候補案について
- 資料5 第22期で任期満了となる会員への寄稿依頼結果
- 資料6 科学と社会委員会「知の航海」分科会からの掲載依頼について
- 資料7 第22期日本学術会議リーフレットの構成案

【参 考】

- 参考1 日本学術会議関連イベントスケジュール
- 参考2 日本学術会議英文パンフレット

4. 議 事

(1) 『学術の動向』への編集協力について

<特集>

(24年11月号)

- ・特集1：東日本大震災から一年 持続可能な社会に向けた復興へ
- ・特集2：地域環境変化における国際動向

(12月号)

- ・特集1：先端的異分野融合を核とした構造生命科学の飛躍に向けて
- ・特集2：目と耳の老化と老年病

(25年1月号)

- ・特集1：3.11福島第1原子力発電所事故をめぐる社会情報環境の検証
ーテレビ・ジャーナリズム、ソーシャルメディアの特性と課題ー
- ・特集2：高齢社会論の最前線

(2月号)

- ・特集1：山中伸弥教授のノーベル賞受賞に当たっての各方面からのことば
- ・特集2：東日本大震災復興の道筋と今後の日本社会

(3月号)

- ・大特集：巨大災害から生命と国土を守るー30学会からの発信ー

<表紙>

- ・24年11月号～25年2月号の表紙の方針を決定した。

<編集後記担当>

- 1、2月号の担当委員を変更するとともに、3、4月号の担当委員を決定した。

<その他>

- ・次回の委員会では、特集のテーマを円滑に決めたいので、委員各自で候補案を検討することになった。

(2) 日本学術会議の広報活動について

- ・第22期英文パンフレットについて、出来上がったパンフレットを紹介した。
- ・リーフレットについては、次回の会議で議論して決めることとした。

(3) その他

- ・第22期で任期満了となる会員への寄稿依頼について、委員から対象者に対して再度依頼をしていただくこととした。
- ・科学と社会委員会「知の航海」分科会からの掲載依頼について、来年1月号から隔月で特集2の次に掲載することとした。
- ・次回の広報分科会は、1月7日（月）13：00～15：00に開催することとなった。

(以上)